

武庫川ダム案 環境への影響検討（第 41 回WT）についての追加調査要請

伊藤益義 060612

項目	課題	調査項目	備考
ダム工事中	工事用道路の位置・構造	環境に対する影響	工事期間中の問題 3～4年
	転流路の位置・構造	同上	
	工事用プラントの位置	同上	
	砕石場の位置、規模	森林など環境破壊と総合治水に対する影響	
	廃棄物処分場	工事により発生する土石などを含んだ廃棄物の処分の方法	
	復元工事	景観に対する影響	
土砂崩落	土砂崩落の発生の可能性調査（貯水池法面安定調査）	植生の喪失 景観の喪失 崩落土砂の河道内への流入 崩落土砂によるハイキング道の閉塞	16年23号台風洪水時、峡谷内各所で土砂崩落（写真参照）
土砂の堆積	河道内堆積	河道内の転石が土砂に埋没する可能性岸上植物への影響	
	転石の移動	武庫川渓谷は転石が多く、両岸からの供給もあり、土砂と同じく事前に実験またはシミュレーションが必要	
	ハイキング道堆積	河道内は次の洪水で搬出されるが（県）高所にあるハイキング道は堆積したままとなる	
	隧道内堆積（隧道内路盤、枕木流失）	16年23号台風洪水時はトンネル内に洪水が流入、トンネル内の砕石、路盤、枕木が流出	写真参照
放流口の閉塞	放流口閉塞による下流への危険性	流木、転石等による閉塞の可能性 魚道用に粗石を放流構内に置いた場合を含む	流速と閉塞のメカニズムとの関係
ダム管理道路	ダム管理道路が必要の時の景観確保	維持管理のための重機進入用の管理道路が設置されるのか	
廃線跡トンネル、橋梁	水面下になったトンネル・橋梁の安全性 水圧、浮力の影響による崩壊の可能性 内部擁壁の耐久性	（上流出口で水面下）3700m ³ /s時 北山第一トンネル約39m 北山第二トンネル約24m 溝滝尾トンネル約15m 武庫川第2橋梁約15m	北山第1トンネルはダム堰堤直上流にあり水の出口を閉塞している

環境	下流への土砂供給	下流部の砂州は武庫川渓谷からの流出かどうか材質調査が必要	大多田川等下流の六甲山系土砂の影響が多い可能性がある
	土砂堆積の影響	岩上植物、底生生物に対する土砂堆積（浮遊土砂を含む）の影響調査	
	回遊魚の遡上性確保	魚道等の設置方法等遡上確保の方法	
	生態系に対する影響調査	峡谷全体の生態系につき影響調査	
景観	景観喪失	高座岩の減勢工による喪失	写真参照
		土砂埋没による溝滝、十国の瀬、重次郎淵など武田尾八景の喪失	写真参照
		土砂崩落による渓谷景観の喪失	
		土砂崩落によるハイキング道の不通	
		桜の園の景観に対する影響	
		ダム本体、減勢工の景観に対する影響（堤体部、減勢工部の両岸景観の変貌状況）	写真参照
ハイキング道	現在のハイキング道をどうやって温存するか	堤体付近のハイキング道の路形(堰堤高および北山第一トンネル閉塞？による迂回路、階段など？)	
		堤体付近の約 70mの登下山路についてどう付け替えるのか 上流部はトンネルがあり、国鉄当時崩壊暦のある地域を通過しなくてはならない 道路造成による環境、景観破壊をどうするのか	
		土砂崩壊等による不通の発生	景観喪失と同じ
		親水空間の喪失	
		エスケープルートが必要	

武庫川峡谷写真（新規ダム関連）

高座岩



人面岩（ダムサイト予定地）



重次郎淵



溝滝



長尾山第1トンネル内部流失（上流側）



崩壊地

